

主婦たち話しながら登場。

主婦一 引っかかる？

主婦二 引っかかってんでしょ？現実には、

主婦一 そうだとしてもちよつと考えれば、

主婦三 ちよつと考えればだけど、人間淀みなく言われると、うなずいて
しまうというから、

主婦二 あせった感じなんじゃないの、時間がなくて、切羽詰まってて、

主婦三 淀みなく引っかかっている方は？

主婦一 百通りのストーリーを持って切羽詰まってきたら、こっちはおた
おたオウム返しに精一杯でしょ。

主婦二 切る。

主婦三 切れないような、もたつき、

主婦一 切羽詰まって淀みなく、もたつく、

主婦二 こっち側から言わせちゃう。もたついてると、つい言いたくなる
ことってあるじゃない？

主婦一 こっち側が情報を与えていると、

主婦二 そういうこと。

主婦三 いつの間にか会話になっている、またはなってしまう。

主婦二 切るつて言ったけど切つたものはテキストになって傾向と対策をアッチは考えてんじゃないの？

主婦一 失敗から学んでんのか、

主婦二 こつちは自虐して落ち込むだけ、

主婦三 ねえまだ、気づいていない人がいるとか、

主婦一 どういうこと？

主婦三 内助の功的な、助けてやったと口には出さず、恥だから相手は言葉に出せないだろうと思ひ込んで、無言で一人うなずいている。いると思うなあ。いいことをしたと思つてんのよ。これで私も家族の一員だぞつて、

主婦二 「これで私も」つて思っているうちは誰にも言わない。一生言わないね。今日の防犯協会の講演「聞いたつてねエ、

主婦一 周り見たけど引つかりそうもない人だらけつて感じだし、

主婦三 引つかりそうな人つて対人関係が薄いんじゃないの？

主婦二 聞きに来るべき人が集まらない講演会。

主婦一 でも「絶対」つてありえないわけだから、

主婦二 人間は愚かで悲しいもの

主婦三 愚かな人間が汗水流さず悲劇を作る。

主婦一 信頼を天秤にかけさせて、引つ掛ける。

主婦二 何かだんだん腹立つてきた。

主婦三 立派な犯罪なんだから、もつと刑を重くするとか、

主婦二 引つかかる方に、よ。身内を信用せず、金で解決してしまおうつていう心根に。

主婦三 被害者だよ。

主婦二 騙されたつて言えば一切の責任から解放された気分になって、正義の方に身を置ける雰囲気になるけど、見栄と世

問体ばかり気にしてるアホに過ぎないんじゃないの？

主婦一 金で解決しましょうっていう誘いが、そもその発端と考えれば、加担したともいえるか。

主婦二 防犯協会も騙された人たちを観察して共通点を見つけて分析すれば、もつと有効だと思うな。

主婦三 被害者もその被害額によっては逮捕される。

主婦一 逮捕？

主婦二 そこまでは、

主婦三 だつてさつき「アホ」って言ったじゃない、

主婦二 言ったけど、

主婦三 そのお金が福祉に使われることは絶対にありえないわけだし、

主婦一 お金が渡つてから、こう使われる可能性があるかもしれない、ぐらいは報道する。

主婦二 そのぐらいいいんじゃない、そうすると私の不注意のうっかりが大変な事件の資金になつてるんだと、意識が変わつていく。

主婦三 引つかった方の一年間をドキュメントで追っていく。

主婦一 見たいかも、

主婦二 家族から孤立して、また引つかかっている。

主婦一 リアルだ。

主婦三 オレオレ」って電話をかけまくっている。

竹雄登場

主婦二 ぜつたいありえない、

竹雄 まだお話は続きそう、何でしょうか。

主婦三 お話し？

主婦二 家にすぐ帰れるような講演会じゃなかったから、

主婦三 気を紛らわさないで、

竹雄 そんな気分の時になんなのですが、ここは私有地で、

主婦一 ここ公園じゃないの？

竹雄 アパートの庭にしようかと、

主婦一 アパートってどっか？

竹雄 半年後には入居が始まると思います。で、ここがアパートの庭です。

主婦三 アパートの庭って、車が一台止まるスペースをいうんじゃないの？

竹雄 同じアパートの住民の方々が、バーベキューパーティーを楽しんだり、

主婦二 一見明るそうなアパート。不動産屋もあの手この手と考えるわねえ。

竹雄 僕が考えたんです。

主婦一 アイデアマン、

竹雄 せつかく大家になるんだからといろいろ考えました。

主婦達 エ、エエエ、

主婦三 ここ、二軒長屋の借家が二棟建っていたところ？

竹雄 はい。

主婦二 佐藤・・・タケオさん？

竹雄 はい。

主婦一 二年前にお父さんとお母さんが続けてなくなつて、

主婦二 いたんだ？

竹雄 いましたし、居ます。

主婦達、輪になり、

主婦一 どういうこと？

主婦三 中学か高校ぐらいまでは、見かけたような気がするんだけど、

主婦二 家出？

主婦一 二年前のお葬式は？

主婦三 お姉さんの旦那つて人が仕切つていたような、

主婦二 タケオは？

主婦三 いたのかなあ？

主婦一 二年前に続けて亡くなつて、

主婦三 またお葬式かつて感じだったからバタバタつと、

主婦二 タケオが？

主婦三 まさか？

主婦一 一家心中でタケオだけが生き残つた。

主婦二 それ、ありかも、

主婦三 大家つて自分から言つてたけど、

主婦一 相続したんだ、

主婦二 二十年ぐらい見かけていなくて、

主婦一 親が二年前にバタバタ死んで、

主婦二 タケオが大家、モヤモヤよねえ。

主婦一 聞いてよ、

主婦三 私が？

主婦二 昔、見かけているんですよ、

主婦三 なんて聞くのよ？

主婦一 殺したんですか」

主婦三 やめてよ、

主婦二 タケオの両親、知つてたんですよ？

主婦三 顔を知ってるぐらいの知り合い。いつもカーテンが閉めつばなしの家で、でも庭に雑草が一本もなかったので「エエ」つて表を通るたびに思つてた。

主婦一 「ブト」つてしてきた。

主婦二 お悔やみ持つて行つたの？

主婦三 そこまでの付き合ひはないわ。

主婦一 「二年たつて落ち着きましたか」とか話しかけてみてよ、あとは私たちが根掘り葉掘り聞きだすから。

主婦二 きっかけだけ作つてよ、

主婦三 最初のきっかけだけでいいのね。

主婦三、タケオの側へ

主婦三 二年たつて落ち着きましたか、

竹雄 普通に戻ったつもりです。

主婦一 お父さんとお母さんが続いて、

竹雄 偶然であるんですね。

主婦一 偶然をよそおつて階段から、

主婦二 タケオさんは仕事の関係か何かで家を離れていたんですか、

竹雄 いえ、ずうっと家に居ました。

主婦三 いたの？

主婦一 高校生ぐらいまでは見かけたつて、

主婦三 気にしなかつたけど、それぐらいまでは見かけたような気がするんだけど、

竹雄 昼夜逆転した生活だったと思います。

主婦二 昼間に寝て、夜はウロウロ、

竹雄 ウロウロはしてません。懐中電灯を持つて庭の雑草を抜いていました。

主婦三 庭の雑草はタケオの仕業か、

主婦一 太つてないですね。

主婦二 ナニそれ？

主婦一 だから、スナック菓子食、べて炭酸飲料飲んで、

竹雄 そういうことですか。それ、そのタイプの人に持つ一方的なイメージだと思います。

主婦三 部屋の中でも腕立て伏せとか腹筋はできるモンね。

竹雄 空手四級なんです。型だけなんですけど、

主婦二 引きこもりが空手四級！

主婦一三 あアあー

竹雄 通信教育で取得したんで型だけの四級なんです。

主婦二 引きこもりだから組手の相手がいない。

主婦一 その、言葉、言わないように、

主婦三 わかってたから外堀の会話をしたのに、

主婦二 エエそうなの？

主婦一 やつと外に出てきたのに、また引きこもったらどうすんのよ。

主婦二 出ていないって、外って言っても、ここはタケオの私有地だし。公園のようだけど、ここはタケオが建てるアパートの庭だから。

主婦三 私たちがタケオの内側に入っているってこと？

主婦一 私たちがうわさをガサガサ詮索して、噂を食い散らかしている猿だってこと？

竹雄 猿が食べるのは夢です。

主婦一 知ってるわよ。知ってて言ってみただけ。空気読んでよねエー。

主婦三 夢と噂ってどこが違うの？

竹雄 自分が思い描くのが夢で、他人が勝手に思い描いてくれて提示してくれるのが噂です。

主婦二 時間は無限にあったんだらうねエ、屁理屈にも哲学を感じてしまふよ引きこもり君。

主婦三 引きこもりって言わないの。

主婦一　まあ皆に知れ渡ってしまったわけだし、原因は何なの？

竹雄　今となっては何が原因かよくわかりません。

主婦三　それつて逃げてる方向だよ。原因は必ずあるはずだし解決はしないまでも、疑問は持ち続けた方がいいよ。

主婦一　原因を探さないとぬるま湯の方に行つて、また同じ道を歩んでしまうよ。

主婦二　集団から抜けて一人の時間を作り続けたんだから原因理由は必ずある。なんか意見するのつて気持ちいいね。

主婦三　引きこもつた原因はタケオが考えるとして、じゃあどうして外に出ようと思つたの。

竹雄　高校には通学しなくなりましたが勉強は通信教育で続けました。一応大卒です。

主婦二　通信教育で空手も型だけど一応四級です。

竹雄　父と母が続けて亡くなりました。収入は借家を管理している不動産会社から定期的に入ってきたので日常の変化はありませんでした。

主婦一　親も安定収入が見込めたんで部屋に引きこもつても強く出なかつたんだ。

竹雄　ある日、一本の電話がかかってきました。家には僕しかいなくなつていたので、いつもは出ないのですが、いつまでも呼び出し音が鳴り続けるんで、つい出てしまいました。オレオレつて言うんです。オレオレつて繰り返し返すんです。つい僕なのかなあつて思つてタケオと答えました。そしたら受話器の向こうが俺タケオと名乗つたのです。受話器の向こうのタケオは金に困つているようでした。三十万円振り込んでくれと泣き声で訴えてきました。三十万円ならと思ひ振込先を聞きました。俺タケオ「受話器の向こうが言い、聞きながら僕も僕タケオ」と心の中で繰り返し返しました。

主婦一　振り込んだの？

竹雄　ええ、

主婦二　三十万円？

竹雄　いえ、千円。

主婦達 え？

竹雄 昼過ぎまた電話がかかってきました。俺タケオ「ひどいじゃないか、今銀行の近くにいるんだけど千円しか入金されて
いないよ。俺タケオ」受話器からタケオの今の生活が流れてきました。入金予定が月末にあつたので会社の金を五十万円ポ
ケットに入れてしまったこと。予定の入金があつたので五十万円会社にそつと戻そうとしたら、友人の子供が事故に遭つてしま
い三十万円貸してしまったこと。話の間に何度も俺タケオと言っていました。僕も外に出ていたら、こんな社会人のタケオにな
っていたんだろうな。内側のタケオと受話器の向こうのタケオは、一緒のタケオのような気がしてきました。

主婦一 主婦二 主婦三 各自順次退場。

竹雄 俺タケオ「二十万円はここにあるんだ。友人の子供のために貸した三十万円を用立ててほしいんだ。

僕タケオ「僕は存在を消した。実在を一部屋に閉じ込めた。無関係な時を生み出した。生態がコロコロ転がった。両親が亡くな
り残高が僕を飼育しだした。僕はタケオだと紛れもなく思った。

俺タケオ「今日中に三十万円振り込んでくれよ。でないと俺タケオ」会社首になって横領で犯罪者になってしまうんだ。

僕タケオ「解つたと受話器を置きました。

僕タケオ「千円を振り込み、終了。

溶暗

祖母、続いて助手登場。

祖母 オレオレ、俺「オレ」？誰だい？

助手 もうずいぶん会ってないから、九年ぐらいになるかな、

祖母 もう九年も会ってないんだね、ナミオちゃんかい？

助手 そう俺、ナオミ、

祖母 あれからどこに行ったんだい？

助手 俺ナオミ、あれから都会に出たんだ。

祖母 ナオミじゃなくてナミオちゃんだろう？

助手 俺、そう？ナオ、名をナミオ、今度遊びに行くよ。

祖母 無理しなくていいわよ。

助手 俺ナミオ、無理してないさ。今、大きなプロジェクトを任されているんだ。

祖母 社会人になったのかい。

助手 俺ナミオ、会社は小さいんだけど、このプロジェクトが成功すれば資本が大きくなって伸びていくと思うんだ。

祖母 頑張っているんだね、

助手 俺ナミオ、三十万円だけ貸してほしいんだ。

祖母 ナミオちゃん、会社が大きく伸びるかもしれないプロジェクトで困っているお金が三十万円なのかい？

助手 俺ナミオ、会社ってそんなもんだよ。

祖母 よくわかんないけど三十万円でもいいなら。ナミオちゃん忘れないでいてくれてありがとう。

助手 俺ナミオ、振込先今から言うよ。

間 立ち位置の交換

助手 俺ナミオ、今銀行の近くにいるんだけど、千円しか振り込まれていないんだ。今日中にどうしても三十万円必要なんだ。

祖母 どうしてナミオちゃんだったんだろうね。誰もかれもみんな悪くなかった。ナミオちゃん、そこは静かなところかい？

助手 俺ナミオ、右角に銀行があつて、静かというより交通量の多いスクランブル交差点だよ。原因はつい調子に乗ってサンプルの数を間違えてしまったんだ。ゴーサインも出てるから後戻りもできないし、

祖母 戻れるものなら戻りたいね、

助手 俺ナミオ、振り込んでくれたら三十万円を返しながら遊びに行くよ。

祖母 遊びに来てくれるのかい？

助手 俺ナミオ、お盆のころならまとまった休みが取れると思うんだ。

祖母 地域の人たちと九年前から毎年お迎えをしていたんだけど、ナミオちゃんは帰つて来てなかったのかい？どこもかしこも野原になつてしまったから目印も無くなつて。裸火は駄目だつて自治会から言われてるけど、アルミの洗面器の中にローソクを九本立てておくね。お盆の時はそれを目印に帰つておいで。みんなと一緒だと嬉しいね。今年のお盆は賑やかになるね。キヌウリの馬に乗つて来て、ナスの牛でゆつくり帰るといいよ。

助手 俺ナミオ、振り込め、たらで、いい、ですから、さき三十万円。

助手退場

祖母 トシカズ、九年の歳月がたつてしまいました。孫のトシカズ。和尚さんをお願いして戒名に「波」の一文字を入れてもらいました。行き場のない悔しさを忘れないように、未来に気付いてもらえるように。あの日から孫のトシカズをナミオちゃんと呼び手を合わせています。

間

祖母 千円、振り込まなきや、

溶暗

講師、宮寺スケッチブックを持ち話しながら登場。

講師 二時間ぐらい一緒に散歩をしてきました。何か印象に残っているものはありましたか？

宮寺 角を曲がって一番最初に目に飛び込んでくるものは何かあつて気を付けていました。

講師 そうですか、アレ？もう一人いましたよね？

宮寺 スーパーのところで店に入っていたような

講師 終着点をここに決めたのは彼女だから遅れてもたどり着くか、

宮寺 あのを、

講師 何でしょう？

宮寺 どうしてその場でスケッチブックを開いて描いちゃダメなんですか？

講師 そのことですか、描くだけになつてしまうからです。

宮寺 見ながら描いた方が、

講師 見えたものを正確に描く、それは記録です。五分でも八分でもいいから気になるものを心の中に入れる。それから記

憶の扉を開けて思い出しながらなぞっていく。

宮寺 なぞっていく？

講師 そうです。なぞっていく「なぞっていくと物語がくつついちゃってきます。

宮寺 くつつい、

講師 あなたの物語がくつついて、おいおい講義していく予定です。入校いたしますか？当学院は屋外授業専門学院です。教室の中に閉じこもつての授業は一切ありません。雨の日は傘をさして雨粒の音を聞いて歩きます。風の強い日は樹木の動き葉っぱの旅立ちを見届けましょう。自然の中に身を置くことにより自然界のことを知り日常の目の高さを捨てていく。人間の小さ

さを感じていきます。杜を見て木を見よ、木を見て葉っぱを見よ。葉っぱを見て葉っぱの裏側を見よ。

佐藤 スーパーを見てソーメンを買え、

佐藤、スーパーの袋とスケッチブックを持って登場。

講師 ええ？

佐藤 只今到着。

宮寺 やっぱりスーパーによつて、

佐藤 帰りに買い物をするつもりだったんだけどウィンドウに 特売ソーメンって書いてたから、つい、夕食の買い物もいつしよに、

講師 お料理の絵本も素敵です。

佐藤 絵本？

佐藤持っているスケッチブックに気づく。

佐藤 絵本講座に参加してたんだ、

講師 お鍋に入るニンジンさんとジャガイモさん、この場面を自分流にアレンジしてみてください。

講師 思いつくままに、

佐藤 思いつくままに……嫌がるニンジンを無理やり熱湯の中に入れ、すかさずフタをする。その間にジャガイモを裸にして、ナスをほうり投げて、目の高さになりてきたところを包丁でスパッと一刀両断。

講師 新しいジャンルが誕生した瞬間ですね。

佐藤 ただの思いつきでしゃべっただけで、

講師 見て感じたことを話してください。

佐藤 思いつきの前があると、思いつけるとは思いますが、

宮寺 ソーメン好きなんですか？

佐藤 ソーメンをガラスの器に入れシャリシャリの氷をかける。みんなでガラスの器からソーメンを取り各自のつゆにつけて食べる。

宮寺 私、一つの器にみんなの箸が入るの、ダメなんです。

佐藤 取り箸をガラスの器のそばに置きましょう。

宮寺 それなら大丈夫だと思います。

佐藤 歩いているはずの街なのに、不思議よねえ。

講師 目的があつてAからBに移動している。

佐藤 移動の為だけに歩いていたのか、

宮寺 立ち止まるところも各自によつて違いますよね。

講師 そうなります。「これを見てください」もいいですけど、自分がフツと足を止めたところに自分の物語のかけらがあるのか
もしれません。「こうでなきゃ」と決めつけられないようにしましょう。

佐藤 私の中にある物語って何だろう？

宮寺 繋いでもいいんですよね。

講師 繋いでいく物語、

佐藤 止まってもいいんですよね、

講師 止まり続ける物語。ドアを開けると部屋があり、その部屋の中のドアを開けると、その部屋よりも小さな部屋があり、
佐藤 その小さな部屋の中のドアを開けると、もっと小さな部屋があり……私、今日はここで失礼します。ありがとうございます。
いました。

講師 私たちはもう少しここにいます。ここ？

佐藤 ここは私の実家の私有地ですから、良かったらいつでも利用してください。

講師 そうだったんですか、

佐藤 実家に寄っていきますので失礼します。

宮寺 次回はいつ参加なさるのですか？

佐藤 まだ決めてないけど、学院にメールをして予約するつもり、

佐藤、退場。

宮寺 一緒になるといいな、

講師 学院に予約が入ったら日時を教えますよ。入校いたしますか、

宮寺 はい。

講師 週二回、一回二時間の屋外授業。教室での授業は一切ありません。半年間の授業料金は三十万円。振り込んでいただければ、

宮寺 振り込みます。

講師 今帰った彼女のように回数券もありますが、五回の料金で六回授業が受けられます。

宮寺 半年一括で大丈夫です。

講師 それでは学院証を口頭で渡します。

宮寺 口頭で？

講師 一度しかいません。胸に刻んでください。

宮寺 は、はい、

講師 宮沢屋外授業専門学院、児童文学部、童話科絵本コース。

宮寺 宮沢屋外：：授業専門学院：：児童：：文学部童話：：科絵本コース、

講師 これであなたも当学院の生徒です。

宮寺 宮寺です。

講師 宮寺さんは大変良い時期に入校なさいました。只今キャンペーン中で二日以内に三十万円振り込んでいただくと、当学院が命名し所有している星の七百坪が宮寺さんの名義になります。星の土地の所有者になれるのです。

宮寺 本当ですか！

講師 二日以内に三十万円振り込んでいただければ、

宮寺 振り込みます。明日一番に振り込みます。

講師 あの星なんです、見えるかなあ、

音、星がキラキラ音。

講師 今、光った星です。

宮寺 見えました。あの星が私のものに、

講師 正しくは、あの星の面積七百坪が宮寺さんのモノになります。名義変更は振込確認後、私どもの方で行います。早け

れば次回の講義の時に口頭でお知らせできると思います。

宮寺 また、口頭ですか？

講師 口頭です、何か？

宮寺 いえ、

講師 信じあっているからこそその口頭です。信頼関係がないからサインしたりハンコを押したりの儀式があるのです。信頼関係が成熟していれば口頭での確認で十分じゃありませんか。

宮寺 振り込みは確認するんですね。

講師 ま、それは振り込みました「ってメールでもいいんですよ、私はちっとも困りません。

宮寺 すいません。私が紙の書類とか書式というものに縛られすぎなのかもしれません。

講師 そうです、その通りです。私はそれが言いたかったのです。これでまた一步信頼関係が熱くなりました。

宮寺 は、はい、

講師 児童文学と言っても子供が読む本とは限りません。大人が心の休日に読む本のことを指しているのかもしれませんが。手の届くところにある本のことかもしれません。経済が入っていない本のことかもしれません。全てのモノに宇宙があるという内容の文学のことかもしれません。宇宙「素晴らしい言葉です。

ずうっと歩いていくと宇宙の果てってどうなっているの「子ネズミが聞きました。

セロを弾いていた青年は手を止めて答えました 宇宙は百三十八億年前に生まれて現在も膨張を続けているんだ。宇宙の果てはこの星から四百六十五億光年先にあるよ「

ふうふうん「子ネズミは鼻を鳴らしました。

宇宙の果てには行けないが銀河をぐるっと廻ってみるか「

うん「子ネズミは答えました。

青年は子ネズミをゼロの胴の穴から内部にそうっと入れてあげました。そして「コスモ」という曲を弾き始めました。円盤状にゆつくりと回り始めたよ「子ネズミは言いました。

宮寺、静かに退場。

講師 生命と自然、動物と植物と鉱物、人類と地球、

僕の表面が暖かくなってきたみたい、カゼかなあ」地球君が雲さんに言いました。

地球君、温暖化つてやつだよ。生命体がなしうる最高の化学反応である光合成を、植物の力を借りずに達成できれば一挙に解消できるんだけど」

大類にそんなことささやいちゃだめだよ」地球君が言いました。

わかってるよ地球君。また違う目的を見つけて人類は違う使い方をしてしまうからね。僕が今できることは植物さんにいっぱい雨を食べてもらって、お日さまと一緒に笑ってもらおうこと。ニコニコ笑って元気な光合成を作ってもらおうこと」

ありがとう雲さん」地球君はちよつと安心しました。

また、ある日、地球君の背中がむずむずしてきました。地球君プレートとプレートがぶつかってエネルギーが背中に集まっているよ。僕が暴れてエネルギーを蹴散らしてあげようか」

地球君は後ろの方を見ながら言いました。その声は鉄腕アトム君の妹と同じ名前のウラン君」

ヘッドライトをつけ、草刈り鎌を持った竹雄登場。

講師 僕はウラン二百二十五だから一発でスッキリするぜ」

駄目だよ Uran 君が暴れたら大変なことになるよ」

大丈夫だよ、原発の近くで暴れるから。そうすれば原発の Uran たちも飛び出してきて誰が誰だかわからなくなって、地球君から頼まれた「僕 Uran」を探せなくなるよ」

地球君はびつくりしました。 Uran 君、僕は君に頼み事などしていないよ」

僕は地球君の中でいつぱい眠って生まれてきたから、地球君の役に立ちただけだよ Uran 君は力なく言いました。

ありがとう Uran 君。その気持ちだけで十分だよ。僕は大丈夫だから、あと二百年は我慢できるムズムズだから」

本当に大丈夫なんだね、何かあったら呼んでくれよ」 Uran 君の声は小さくなり心配が消えました。地球君はちよつと安心しました。

竹雄、拍手。

講師 ええ？聞いていたんですか、あなた一人ですか？

竹雄 はい。

講師 女性の人がいませんでしたか？

竹雄 いえ、私がここに来た時には誰もいませんでした。

講師 そうでしたか。ヘッドライトと草刈り鎌：ですよ、

竹雄 ヘッドライトにしたら両手を使って便利になりました。前は左手に懐中電灯を持って作業をしていたんです。でも便利になったら頑張りすぎて取る雑草がなくなってしまうました。

講師 便利つてよくありませんね、

竹雄 そうみたいです。あのう、誰かがいて物語を聞かせていたんですか、

講師 いたと思つて読み伝えていたんですが、

竹雄 読み聞かせではなく、読み伝え、

講師 「童話」は読み伝えです。ここにいるかもしれないと思つている人と、みんなに読み伝えていました。

竹雄 いるかもしれない、みんなに伝える。いないかも、

講師 いないならいいいいんです。でも、みんなの一人、あなたがいた。あなた、

竹雄 竹雄です。

講師 竹雄さん「童話」の人ですか？

竹雄 よく、わかりませんが、

講師 「童話」の人かなあつて、

竹雄 さつきの物語はあれで終わりなんですか、

講師 一応終わりなんです。後日談があります。地球君から聞いた話なんです、

竹雄 聞かせていただけませんか、いえ、伝えていただけませんか。

講師 地球君いわく、僕の背中つて広いだろう「 Uran 君暴れちゃったらしいんだ。いつもは、オレオレ暴れるぞ」って政府に電話すると三十万円振り込んでくれてたらしいんだけど、ちょうどその時アマチアな政府だったらしくて、二回続けて一方的に電話を切られたんだつて。頭に来た Uran 君は原発内の Uran たちに連絡を取つて、いつきにドカーンと暴れたつてわけ。ほら僕の背中つて広いだろう。背中つて鏡がないと見えないから、ムズムズは取れて楽になつたけど」

Uran 君、鉄腕の妹の Uran ちゃんと二人で、ゼベツト爺さんのところに行く旅費がほしかったらしいんだ。二人で人間になるんだつて、木の人形を人間にしたんだから、僕ら二人も人間になれるよつて Uran ちゃんにいつも言つてたらしいんだ。

竹雄 地球君の背中の中ののあたりで Uran 君たちは暴れたんでしょう。

講師 さあどのあたりでしょうか、地球君の背中つて本当に広いから。最後に地球君は、僕は自然と生命だけでできているん

だ」と、

竹雄　生きるということが続けること。逃げないために居続けること。求められても対応できないこともある。誰もが強くなれるもんじゃない。内側へと歩いてしまう。

講師　「童話」の人じゃ、

竹雄　なんかそんな気になってきました。そうかもしれない。部屋から外に出ました。荒れた敷地にアパートを建てようと思いました。私有地内なので本当の意味での外ではありませんが、二十年ぐらい部屋の中にいた僕には立派な外の世界です。宅建の勉強も始めました。通信教育ですが、生きるということが続けようと思った時、病魔には勝てませんでした。

講師　竹雄さん、虹の色の順番って知っていますか？

竹雄　虹って、雨上がりに空にかかる、

講師　そうです。

竹雄　色の順番なんて気にかけてたこともありませんよ。

講師　雨上がりの空を思い描いてください。

竹雄　虹、空・・・内側から、紫、藍色、青緑黄色、オレンジに赤、

講師　童話の世界の住人らしいですね。童話の世界の入り口には虹のアーチがあります。そこを通過した時の記憶をなぞったのでしょうか。

竹雄　僕はなぜ童話の世界に来たのでしょうか、使命みたいな、

講師　私にはわかりませんが、いつか必ずわかる時が来ます。明日かも、百年先かもしれません。誰か、何かの役に立てるといいですね。

竹雄　部屋から外に出た、

講師　そして今、時間の外にいる。

キラリ星のヒカル音。

竹雄　きれいな星ですね、

講師　カシオ・ピアザの隣の星です。宮沢屋外授業専門学院が所有している星です。

竹雄　カシオ・ピアザの隣の星「よだかの星」

竹雄　ヘッドライト点灯、舞台暗くなる。キラリ星のヒカル音。溶暗。

竹雄　タケオの星。

ヘッドライト、溶暗。

主婦二登場。

主婦三 「この工事全然進んでいないように見えるんだけど、中止にでもなったのかなあ。なんかめごとでも起きたとか、そもそもタケオにアパートの建設資金なんてあるの？これってもしかしてアレ？」

〇〇さん今お持ちの不動産ですが、アパートに建て替えませんか？借金を作って相続税を回避しながら家賃収入で悠々自適に過ごせるんですよ」

でも空き室が出たら赤字になるんじゃない？」

「安心ください。当社は一括借上げシステムです。三十年間当社が借上げを保証しますから空き室が出ることはないんです。皆さん大変喜んでいらつしやいます」

皆さん知っていますか？これって保証するのは部屋を借り上げることだけで最初の家賃を三十年間保証するってことではないってこと。年数がたてば部屋は汚れて家賃は下がっていく。固定資産税だけは毎年しっかり取られる。家賃を戻すには高額なリフォームが必要になる。儲けているのは結局はアソコとアソコってなっちゃうのよね。

主婦一登場。

主婦一 全然進んでいないじゃない、

主婦三 本当だよね、

主婦一 建てる気あんなのかなあ、タケオ、

主婦三 引つかかったんじゃないの、

主婦一 何に？

主婦三 当社は一括借り上げシステムです」ってあれに、

主婦一 ああーあれ、引つかからないと思うけどなあ。

主婦三 どうして？結構引つかかってんだってよ、

主婦一 引きこもりだもん、

主婦三 ええ、

主婦一 引きこもりつて対人関係が下手だから引つかからないの。どこでヨイショされているか、されたか、わからないから調子に乗らないの。まあ調子に乗れないから一人で孤独になつていくんだらうけど、

主婦三 そうか、

主婦一 それと保険の案内とか家電の取扱説明書を二回は音読するから、

主婦三 あんな小さな文字で回りくどく書いてるやつを？

主婦一 疑り深くてプライドが高い。

主婦三 親しくなりたくない、

主婦一 それらすべてを自分は持つっていると、知っているから自分を殻に入れてしまう。

主婦三 ドアに鍵をかけて引きこもり完了。詳しいわねエ、

主婦一 なりかけたことがあつて、

主婦三 引きこもつたの？

主婦一 短期間、小学六年生の夏休み中、九月になつても二週間ぐらい学校に行かなかつた。

主婦三 いじめ？

主婦一 でもない、自意識過剰、

主婦三 それ一回だけ？

主婦一 中学一年の夏にも部屋から出たくなかったけど、無理やり部屋から出られなかった小学六年の夏を考えるんだって、変な課題を見つけて部屋に閉じこもっていた。

主婦三 原因みたいなもの、見つかった？

主婦一 肌の露出・・・小学六年生・・・夏になって薄着になるでしょ・・・そうすると・・・だから自意識過剰、中学二年の夏前に水泳部に入ったの。見るなら見る、競泳用の水着をもっとハイレグに加工して見るなら見せるぞって泳ぎに泳いで毎日ボタンキューで寝た。

主婦三 タケオに聞かせてあげたい強さ。中学二年は難問難解、青春鬼門だ。

主婦一 この間見かけたとき、影が薄いと思わなかった？

主婦三 一か月前だっけ？ここで会った時って？そういわれれば、あんまり思い出せないこと自体、影が薄かったのかなあ、

主婦一 ここでバーベキューパーティをアパートの住民がすると思う？

主婦三 そんなこと言ってたような、それぐらい人とのつながりに飢えていた。コミュニケーションを取り戻そうと部屋から出てきた、けれども、

主婦一 一方的な案だと気づいて部屋に逆戻り、

主婦三 逆戻りだとしても一度は外に向かつて這い出してきたんだから、評価してあげようよ。

主婦一 そうね、おつかにいますタケオ頑張れよ」

主婦三 励ましは駄目だつて、元引きこもりでしょ。その経験から言える言葉ってないの？

主婦一 せこかにいるタケオ生きているだけでいいんだぞ「これぐらいか、

主婦二封筒を持って登場。

主婦二 手紙が来たのよ、

主婦三 不幸の手紙？

主婦一 ふるい、絵手紙？

主婦三 メツチャはた迷惑、へたくそがへたくそ風に描いたら本当にへたくそだらけ、それに教訓を横に書いて親しくもない私に送らないで、

主婦一 なんかつたの？日常で、

主婦三 何もないけど無理にニコって、微笑まなきやならないときが、この頃多くて、

主婦一 町内の役員、引き受けすぎなんじゃないの？

主婦三 それもあるかもしれない。

主婦二 あもう、中にパンフレットがいっぱい入ってて、

主婦一 どうな？

主婦二 牧場見学ツアー、

封筒からパンフレットと思われるモノを出す。

主婦二 ロトシックス特別会員募集、

主婦一 特別会員になれば二等の番号を教えます。一等の情報は三十万円が必要になります。

主婦二 年金の還付金を代行して手続きいたします。被害金が返還される相談窓口紹介所を紹介します。

主婦三 被害にまだあつていないのに返還相談窓口紹介所のパンフレットまで入っている、つて、どこまで人を馬鹿にしてんのよ。

主婦二 毎月配当金を預り金の五パーセントお約束します。とか、毎月五万円づつ投資して自分年金一億円を貯めましょう。

とか、

主婦一 ちよつと待つて、利回りをお約束しますつて言つたつて、毎月五パーセントの配当金は年利に直すと、

主婦二 年利六十パーセント、

主婦三 そんなの地球が逆に回つても、あるわけないでしょ、

主婦二 毎月五万円で一億円を貯める計算をしたんだけど、毎月五万円を二十年間、年利十七、七一パーセントで回し続け
れば、やつと一億円になる計算なワケ、

主婦一 現実には定期で利率せいぜい〇、〇四。パーセントか〇、一二五。パーセント。

主婦三 やめよ、そんなパンフレット見るのやめよ。

主婦二 電話もかかつてきて、上場確定、未公開株、金融庁の職員ですつて必ず言うの、

主婦三 電話番号を変えたら、

主婦二 それも考えたんだけど 秘忘れやすいので録音しますからもう一度繰り返してください」つて言うつとすぐに切れるの、

主婦達 ええええ、

主婦一 その手があつたか、

主婦三 第一の防波堤は録音します」二度三度と繰り返させるのもいいかも、

主婦二 年間被害総額五百億円。

主婦三 五百億つて数字はこの国の悲しさの量ね。

助手スケッチブックを持って登場。

助手 小さな公園予定地つてこの辺りにありませんか、一丁目の三十番地、

主婦三　ここにすけど、

助手　じゃここが待ち合わせの場所か、鼻の下に白髪交じりの髭があり瘠せた六十ぐらいの人見かけませんでしたか、

主婦達　さあ、

助手　スケッチブックを開き見る。

主婦二　絵描きさんなんですか？

主婦三　その絵なんですけど、どのあたりをスケッチしてきたのですか、その看板のある店、看板が違うような、

助手　一時間ぐらい前に見た景色です。一度心の中に入れ記憶の扉を開けなぞっていったらこんな組み合わせになりました。

主婦三　なぞっていったんですか？

助手　なぞっていくと物語がくつついちやつてくるそうです。先生が言っていました。あなたの物語がくつついちやつてくると、

主婦二　私の物語！

主婦一　心が揺さぶられる感じ！

主婦三　さつきまでの話が浄化される雰囲気！

助手　興味ありますか、当学院は屋外授業専門学院です。教室の中に閉じこもっての授業は一切ありません。雨の日は傘をさして雨粒の音を聞いて歩きます。一応私も講師助手です。

主婦二　私たちでも入れるんでしょうか？

助手　もちろん大歓迎です。

主婦一　どうする？

助手　三人一緒だと、五回分の回数券を買くと六回授業を受けられる特典があります。三人で五回分を購入し、三人で二

回授業を一緒に受けることもできます。

主婦三 そんな便宜をはかってくれるんですか、

助手 皆さん、いっぱいいろいろな物語を持っていそうだから、

主婦二 ピンクのフリルのついたのを二枚持つて、

主婦一 私はムラサキにフリルがついて、

主婦三 私は白だけどラメがキラキラ四方八方について、

助手 これ連絡先です。決まったら連絡ください。

主婦二封筒を助手に渡し名刺を受け取る。主婦一主婦三と続く。順次退場。

助手 これ、忘れて、(と、封筒を)

講師登場。

助手 三人の女性の人たち、

講師 すれ違った。俺の顔見て白髪交じりのひげつて、こそこそ言つてた。

助手 その人たちです。忘れていったの、

講師 忘れるくらいだから捨てちゃえば、

助手 連絡が来たら渡すか、

講師 連絡つて、

助手 当学院へ体験入学、ポイ風ですけど、

講師 中、ナニ？

助手封筒の中を見る。

助手 牧場見学ツアー、ロトシックス特別会員募集、年金の還付を代行して手続き、

講師 ああ、あれか儲けたいという欲望を利用した、

助手 未公開株社債詐欺、

講師 勝ちたい欲望を利用した。パチンコ競馬ロトの必勝法詐欺。貰いたいいつも思っている心のスキマには還付金詐欺。

助手 融資してもらいたいという願望には融資保証金詐欺。エロ画像を見た経歴を隠したいという心にこたえる形で架空請

求詐欺。

講師 孫の失敗をなかつたことにしたいという祖父母の欲望を突くことでオレオレ詐欺。

助手 それ、俺手伝ってました。

講師 そう、

助手 あまりにも簡単に振り込んでくれる人が多いんで辞めました。

講師 この国は「清く貧しく」が素晴らしいとまだ思い込んでる。お金に関するものは、いやらしい縛られたくない。お金の教育が抜けているんだ。そんなに儲かる話なら電話をかけているあなたは、さぞかし大金を投資したのでしょね。儲かるとは信じる者と書きますが逸脱していませんか？お金にはリスクがつきものです。リスク、欲望は願望となり物語を作れず、足元はぬかるみの中に進んでいく。時を超える意志だけが記憶の扉を開け、なぞることができ、物語がくつついちゃって来るんです。

助手 そんなところが、何かわからないけど、納得します。そうやって、うなずいちゃいます。

助手の携帯電話が着信を知らせる。

助手　ハイ俺、…ナミオ、ナミオ、もう三十万円振り込まなくていいから、会社のことは気にしなくてもいいよ。今、専門学院で働いている。住所？屋外授業専門学院だから住所はないんだ」先生、変だつて？

講師　屋外授業専門学院に住所があつたら、それこそ変だろう。

助手　そうですね、あとで着信履歴を見て、コッチからかけるよ。エエいつて、いいの？またかけてくれるの？俺はいいけど、ナミオ？そう呼んでいいよ、うん…俺、ナミオ」

助手携帯電話を切った後画面を見る。

助手　あれ、着信履歴がない？

講師　壊れたのか？

助手　そうかなあ、今、俺、電話で話してましたよね？何で着信履歴がないんだろう、

講師　誰から？

助手　手伝つていたころの相手です。

講師　自分の携帯電話で手伝つていたの？

助手　用意してもらったヤツで、じゃあどうしてこの携帯電話に？

講師　ナミオ君っていうんだ、

助手　その名前は、相手が送信者だと思った名前で、その名前になりきって会話を進めていくと振り込みがスムーズに、
講師　いくら？

助手 千円を二回振り込んでもらい、一回目の千円しかおろしてません。

講師 率の悪い詐欺だな、

助手 三十万円つて言ったんですが、千円しか振り込んでくれなくて、もう一回電話するのつて危ないんだけど、

講師 二回目の電話でもやっぱ千円。二回目の千円は？

助手 残高千円を残して通帳を返しました。その世界の人たちとはそれつきりです。

講師 また連絡、くれるんだろう。そんな会話に聞こえたけど、ナミオ君。

助手 やめてくださいよ、その呼び方、

講師 電話で、そう呼んでもいいよつて言ってたじゃないかナミオ君。・・・電波つて電気の「電」と「波」だよな、

助手 電気の波？だから、

講師 童話の世界に入っちゃったのかも！

電波電信 音

溶暗

佐藤宮寺二人椅子に座りスケッチブックを開いている。

佐藤 ごめんね、突然呼び出して、

宮寺 私も連絡を取ろうと思つてました。ちよつど初めての絵本が出来上がったところで、どうしようかなあつて思つてました。こういう時のタイミングが難しいですね。間が空くと手直ししたくなるし。先生が 最初の作品は勢いが大切です。一筆書きをイメージして一気にラストに向かいますよ」その通りだなあつて、今日初公開です。

佐藤 作品の発表も屋外になると思うから、この場所がいいよね。

宮寺 こだわりなんでしょうか、

佐藤 風がページをめくつてくれる。夕焼けをバックに絵本を開いてみよう。読んでいるあなたが絵本の中だ。

宮寺 どんな物語を作ったんですか？

佐藤 長い時間が流れたんだろうけど止まっている時間。

宮寺 紙芝居だと太鼓をドーンと打つて、

宮寺拍手。

佐藤 この絵本はこの場所ではしか読みません。弟が作ろうとしたアパートの公園。宅建の勉強も始めたみたいだったんだけど。はたから見れば箱庭遊びに見えたでしょう。止めた時間を自分で動かし始めるのは大きな勇気が必要だったと思う。でも動き出した弟の時間は突然に消えた。無へ逝っちゃった。

スライドが放映。

少年はドアノブに手をかけ自分の意志でドアを開け部屋へと入りました。答えのない朝がいくつも飛び去って行きました」
部屋にもう一つドアがあることを少年は発見しました。そのドアを開け少年は次の部屋へと進みました。前の部屋よりも狭く感じましたが心地よいと思いました」

「何匹ものカゲロウが通り過ぎていきました」その部屋にも、もう一つドアがありました。ドアを開けると今の部屋よりも小さな部屋がありました。少年は中に入りドアを閉めました。現象より本質へ、現象を通じて本質へ、現象としての僕へ」

「僕の中のドアを開けました。部屋は僕の大きさと、あらゆる言葉が詩になりました」僕の中にもドアがありました」

「ドアを開けました。開けたままにしました。北極星は小熊座のポラリス。ポラリスからケフェウス座のエライへ、エライからケフェウス座のアルフェイクへと移動していく」

「ドアの開いた部屋はガラスの部屋、夜空が見えました。夜空を軽便鉄道が走っていきます。微熱があります」

少年は引き返しました。止まっていた時間を抱えドアを開けました。いくつものドアを開けました。寄り添うこと、側にいること、二つの言葉を両手に握り、入り口だったドアを出口にして少年は部屋から出ました」

「部屋から出た少年の微熱は突然を運んできました。少年は箱に入りました。姉が胸の前で持つ箱に入りました」

宮寺 止まってなんかないなかった。少年はいつも走っていた。みんなのことを抱えきれないくらい思って全力で走っていた。

佐藤 ありがとう、

宮寺絵本を読み始める。スライド放映。

宮寺 私の物語にも少年が出てきます。

レンタルルームの中で用意された原稿を見ながら、業者から渡された電話番号に電話をかけています。名前は名乗りません。

相手が問いかけてきた名前に瞬時に乗り移ります」

電話番号のそばにメモ書きがあることもあります。ナンバー3、三回引つかかった電話番号です。同情して救済の話に声が明るくなれば四回目も成功となります。窮鼠猫を噛みません」

彼は古典的な「オレオレ」が好きでした。集団の劇場タイプは自分がコマのようで好きになれませんでした。「オレオレ」は一人で遊ぶゲームのようで性に合っていました」

佐藤退場。

宮寺　金額は三十万円と決めています。家にありそうな金額と罪悪感の糧から導き出した金額です。彼は最初の一言、相手の声の質感で、成功できるかどうかの判断を下します。呼び出し音から受話器が手に取られ第一声が聞こえてくる瞬間に、全神経を傾けます」

助手、祖母登場。宮寺は話しながら退場。

宮寺　成功したと思ったのに振り込みは千円でした。二度続けて電話するのは危ないのですが、これで振り込んでもらえなかつたら、この仕事をやめようと決め二度目の電話を、結果はまた千円が振り込まれていました」

祖母　もしもしナミオちゃんかい？ナミオちゃんに成りすましているナミオさんですか？

助手　そう俺ナミオ、

祖母　ナミオちゃんでないの？

助手　周りからもナミオ君って呼ばれているから、ナミオでいいです。

祖母 よかった、まだこの携帯電話を使っていたんだね。

助手 電話番号だけど、どこで？

祖母 NTTの百四番でナミオちゃんの電話番号を教えてくださいって言ったらこの番号を教えてくださいたんだよ。

助手 まあ、そういうことにして、…後、一度聞いてみようと思ってただけど、

祖母 なんだい、

助手 どうして千円だったんですか？

祖母 六文銭でもよかったんだけど、今だと千円ぐらいかなあつて思つて。載つて、渡つてほしいからね。

助手 どこかに行くんですか？俺、

祖母 ナミオちゃんたちが載つていくの。なりすましているナミオちゃんにも途中まで行つてもらいたいの。

助手 もどかしいんですけど、

祖母 電話だから？電話だからオレオレじゃなかったの？

助手 選ばれたというささやき、あなただけに聞こえているという優越感、想像を一方通行に導くツールです。俺、言葉に

込められた思いを感じることができません。

祖母 私の言葉は物語に続いていくの。

助手 物語？ここ、感じます。込められた思いを、童話の…中なんですか？

祖母 会いに来てくれるのかいナミオちゃん、

問

助手 電話で道順を聞きました。そこは海辺の近くでした。教えてもらった通りだとすれば、もうすぐです。大きな建物の隣

だといっていました。この辺りには大きな建物はないからすぐにわかるといっていました。その前に花でも買おうと思いました。散々失礼なことをしてしまっただけ。小さなお店の入り口に無造作に束にされた白と黄色の花束がありました。あまり花の名前は知りませんが、その花の名前は知っていました。菊の花束です。店の人にほかの花はないかと尋ねたら「うちは菊だけ」と言われました。仕方なく買い大きな建物があるという道を登っていきました。大きな建物はお寺でした。振り返ると一面に海が広がっていました。ここから右に曲がって三軒目。右に曲がると共同墓地。三軒目ではなく三番目の墓石。七十五歳の女性の名前で十三歳のトシカズが同じ日に亡くなっていました。平成二十三年三月十一日。海の青、空の青、漂う雲が言葉になりました。

竹雄登場、波の音。

祖母　　ありがとうナミちゃん。突然消えてしまったトシカズ、次の星のきれいな夜一緒にいこう。突然に消えてしまったナミちゃんたち、徒然だったかい？流星群が乱舞する夜、軽便鉄道は出発するよ。全てのナミちゃんたち徒然は物語の中へ動き出すよ」

軽便鉄道の走行音。

竹雄	波の音	祖母、助手	音	竹雄	雪の音	祖母、助手	音	竹雄	星の音	祖母、助手	音
竹雄	闇の音	祖母、助手	音	竹雄	つなぐ音	祖母、助手	音				

溶暗

主婦一、主婦二、主婦三登場。

主婦三 初参加の集合場所がアパート建設予定地？

主婦二 安易すぎると思わない？

主婦一 絵本のお話を聞いたのも、この辺りだから迷わず集まれる場所なのよ。

主婦三 見たものを心の中に入れる。記憶の扉を開けてなぞっていく。なぞっていくと物語がくついちやってきました。

主婦二 私にくつついちやってくる物語って何だろう？

講師登場。

主婦一 誰？この人、

主婦三 助手さんが言っていた先生じゃないの？

講師 まもなく宮沢屋外授業専門学院の軽便鉄道が到着いたします。

主婦一 もう絵本の中？

主婦二 入っちゃったの？

主婦三 外側から埋めていくのよ。制服を着るとその職種になって、役職が人を育てるっていうじゃない、

講師 流星群が見えた時、出発の時刻です。各自緑色のカードを用意し、乗客のお客様にお渡しください。

主婦一 緑色のカードって？

主婦二 入学案内書に挟まっていた(ポケットから緑色のカードを取り出しカードに書かれた)これ？料金千円振り込み済み、
終着駅まで。

主婦一 私のも同じ振り込み済み、終着駅まで。

主婦三 私のは、往復切符、

講師 まだ、まだなので戻られる方もいらつしやいます。

主婦二 宮沢、何とかつて、鉄道も経営しているんですか？

講師 宮沢屋外授業専門学院です。鉄道は不定期ですが運行しています。星も所有しています。猫の事務所も所有していたんですが、つぶれてしまいました。

主婦一 猫カフェの運営つて保健所の関係で案外難しいんだつて、

主婦三 飲食店は経営してないんですか？

講師 レストランを杜の中で経営していたんですが食材を確保できずクローズしました。

主婦三 こだわりの食材過ぎたのね。

講師 ええまあ、そうです。

主婦二 買いよ、絶対買いよ。宮沢なんかの株。

講師 株というか、宮沢屋外授業専門学院は著作権となります。徒然な人たちが宮沢屋外授業専門学院を支えてくださっています。

主婦三 徒然つて？

講師 不意においていかれたような、人恋しい手持無沙汰な、待ち人を思い描いていることです。

軽便鉄道の汽笛音

主婦一 ここに軽便鉄道が到着するの？

講師 軽便鉄道は動きません。

主婦二 でもシユシユって、

講師 絵本のページがめくられ、物語が動き出した音です。

主婦一の前に白い服を着た祖母登場、

祖母 全てのナミオちゃんたち、窓から手を出すから握っておくれ、突然に止まった時は戻らないけど、その手を握れば思い出の時の物語が動き出すよ。

主婦一 (緑色のカードを渡す)終着駅までの切符です。料金は二回目の千円が当学院に振り込まれ受け取っております。

講師 ミッシェル・デルモンテ月山竹雄。

主婦二の前に白い服を着た竹雄登場。

竹雄 トマトが好きだったんで真ん中にデルモンテを入れてもらいました。

主婦三 影が薄いと、思っってはいたけど、

主婦一 あの時、もう？

竹雄 だっただけです。ずうっと引きこもっていたので何が外か、なにがああ世かよくわからなかったみたいです。

主婦二 あのアパートの公園が完成したら、トマトいっぱい植えてあげるね。

主婦一 アパートの名前も「月山竹雄荘」にしてあげるね。

竹雄 モトワール月山竹雄「にしてください。

主婦一 ……わかった、そうする、

主婦二 (緑色のカードを渡す)終着駅までの切符です。料金は二回目の千円が当学院に振り込まれ受け取っております。

助手リュックを背負い登場。主婦三の前に立つ。

主婦三 リュック？

助手 俺、往復切符だよ、

主婦三 (緑色のカードを見る)エエとそうです。(切符を渡す)

助手 帰り一人になったら暇だから、ゲームとコミックそれとスナック菓子、

佐藤、宮寺登場。

佐藤宮寺 ページをめくりませうよー」

助手 オレオレナミオ」キミキミナミオ」ナミオの中のナミオ」ナミオの手を、オレオレ、ナミオちゃんたち握ってくれ」

竹雄 引きこもっていた僕の手、突然に奪われた君たちの手。徒然だったかい、僕の手はナミオちゃんたちの手を握る物語。

講師 次のページへ、出発進行。

流星群が乱舞する夜、軽便鉄道が動き出す。汽笛音。
溶暗。

2020年改訂版(初演2015年)

朗読劇 徒然だ

作・演出 なかじょうのぶ

劇団三カ年計画プラス演劇ユニット石川組

主婦一 絵永けい

主婦二 片倉久美子

主婦三 東加代子

祖母 大前雅信

宮寺 ヒビカミカ

佐藤 海苔のりこ

竹雄 Kイノマタ

助手 宿利左紀子

講師 なかじょうのぶ

演奏 白鳥颯也

一二月一四日(土) 二二日(土)

一月一八日(土) 二五日(土)

二月八日(土) 一一日(火)

各、十一時〜十四時 とつておきの音楽祭スタジオ(北仙台) 昼食タイム有、各自持参 スタジオ内飲食可

二月一四日(金)ゲネ

一五日(土)

一六日(日) 本番

一五日夜、中打ち上げ有

タイムスケジュール決まり次第お知らせいたします。

0228-58-4927(萬開堂書房) 090-9742-2545(なかじょうのぶ)